

# 坂崎小学校

校長 山田 富久

所在地 幸田町大字坂崎字揚り山 31

電話 62-0115 FAX 62-0197

E-mail sakazaki@town.kota.aichi.jp

校訓

校章

よ い 子

つ よ い 子

か し こ い 子



研究発表会（全体会）

## 1 教育方針

### (1) 本校の教育目標

校 訓	め ざ す 子 ど も 像
よ い 子	礼節を重んじ、力を合わせて、心豊かに生活する子 (心)
つ よ い 子	命を尊び、心や体を鍛え、汗を流す子 (体)
か し こ い 子	学ぶ楽しさを求め、深く考え、自ら学ぶ子 (知)

「自分には、自分なりのものがある」という自己価値観の育成

豊かな心を持ち、目を輝かせて学び、たくましく生きる坂崎っ子の育成

### (2) 経営方針

- ア 知・徳(心)・体の調和のとれた子どもの成長を目指す。
- イ 学校・家庭・地域が、子どもの健やかな成長と安全を願って協力する。
- ウ 魅力ある教師（情熱と指導力、人間性を備えた教師）になるよう、日々努力する。
- エ 子どもと教職員の信頼関係を大切にして教育活動を推進する。

### (3) 本年度の重点努力目標

#### ア 豊かな心をもつ子ども（心）

自然・人・書物などを豊かに感じ、表現する子どもの育成

- ・ あいさつや礼儀を大切にする。
- ・ 豊かに感じる心と素直に表現する心を養う。
- ・ 子どもの心の壁を振るわす体験活動を意図的・計画的に展開する。
- ・ 本に親しみ、読書を楽しむ読書活動を推進する。

#### イ たくましく生きる子ども（体）

自ら進んで自分を鍛えるたくましい心と体の育成

- ・ 5分間完走かけ足に、目標を持って主体的に取り組む。
- ・ 欠席0の日が1日でも多くなるように、健やかな心と体を養う。
- ・ 子どもの心身の健康管理に十分気を配り、情報交換を密にする。
- ・ 楽しい会食を通して、望ましい食習慣を形成する。

ウ 目を輝かせて学ぶ子ども（知）

意欲的に授業に参加する子どもの育成

- ・ 子どもの心と目を惹きつける魅力ある授業づくりに努める。
- ・ 子どもの分かる過程を大切にした単元構想・授業展開をする。
- ・ 子どものつぶやき・表情を鋭く感じ取り、指導に生かす教師の感性を磨く。
- ・ 一人ひとりに寄り添い、将来の夢や希望を抱く指導に努める。

## 2 現職教育の研究課題・研究分野

### (1) 研究の方針

- ・ 「豊かな心を持ち、目を輝かせて学び、たくましく生きる子」の育成をめざし、全教科全領域において、魅力ある教材を発掘し、かかわり合いの方策と追究意欲を高める単元構想のあり方を求め、授業研究を推進する。
- ・ 少人数指導をより一層充実させ、子どもに生きた時間になるよう、授業形態や教材・教具の工夫や指導法の改善に努め、学力の向上と定着を図る。
- ・ 指導内容の精選と指導法の改善に努め、基礎・基本の指導の徹底と学力向上を図る。
- ・ 専門職としてふさわしい力量を身につけるための校内研修の充実を図る。

### (2) 研究課題

- 研究主題 「豊かな心を持ち、目を輝かせて学び、たくましく生きる子の育成」  
ーかかわり合いを通して、学ぶ喜びを味わう授業づくりー
- 研究の方法
  - ア 子どもの思いを生かした単元構想の元に、問題解決型授業の実践をする。
  - イ ひと・もの・こととのかかわり合いを重視した授業展開を工夫する。
  - ウ 子ども同士の「対話」を通して、お互いの考えを響き合わせ、共同で創造する授業をめざす。
  - エ 一人一人の子どもが生きる指導・評価のあり方を追究する。

## 3 教職員構成

名 称	校 長	教 頭	主 幹 教 諭	教 務 主 任	校 務 主 任	教 諭 ・ 講 師	養 護 教 諭	栄 養 教 諭	（ 事 務 主 事 職 ） 員	任 期 付 任 用	県 費 非 常 勤	町 嘱 託 教 員	用 務 員	介 助 員	S カ ウ ン セ ラ ー	図 書 館 指 導 員	教 職 員 計
人 数	1	1	0	1	1	8 (1)	1	0	1	0	1	1	1	0	0	1	18

( ) 内の数は主任を兼ねている人数

## 4 学級編成状況

学 年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特 支	計
学 級 数	2	1	1	1	1	1	2	9
人 数	38	30	34	27	36	26	4	195
実 家 庭 数	19	13	23	23	35	26	4	143

## 5 クラブ活動・部活動等の編成状況

### (1) 運動系

名 称	球 技 1	球 技 2	バトミントン	卓 球
人 数	1 8	2 1	1 5 (1)	1 2 (1)

### (2) 文化系

名 称	テーブルゲーム	手 作 り
人 数	1 4	1 2 (1)

( ) の中の数は、特支の児童数

## 6 教育課程・日課編成上の特色

- 少人数指導 確かな学力を定着させるために、国語（2年、3年、4年、5年、6年）算数（1年、2年、3年、4年、5年、6年）の授業において行う。
- 委 員 会 月曜日 第6時限（隔週）4～6年 常時活動を重視する。
- 集 会 活 動 月曜日 8時20分～8時40分（隔週）
- 読 み 聞 かせ 水曜日 8時20分～8時30分
- 読 書 タ イ ム 金曜日 8時20分～8時30分
- ドリルタイム 火・木曜日 8時20分～8時30分
- かけ足タイム 毎日 10時25分～10時30分
- お話図書館 木曜日 25分放課（昼休み）
- 子どものゆとり 20分放課（午前1回） 20分放課（昼休み）

## 7 その他の特色ある活動

「あいさつ」「思いやり」「自分から」の姿が子どもに見られるようになることを目標に、次のような活動を展開する。

### (1) 豊かな道徳性の育成を図る体験活動

- ・ 学校田、畑における勤労体験学習（4月～11月）
- ・ うさぎや魚などの飼育活動
- ・ 「アルミ缶集め運動」や「あいさつ運動」などの児童活動
- ・ 縦割り班による清掃活動や集会活動、仲間遊び
- ・ 親子活動（各学年2回）
- ・ 地域のお年寄りの方々との交流活動（「生き生きサロン」「つつじヶ丘慰問」への参加）

### (2) 学校、家庭、地域が連携した体験活動

- ・ 地域の人を講師にして実践する学習活動
- ・ グラウンドゴルフ交歓会
- ・ 郷土を見直す親子ふれあい「学区ウォークラリー」
- ・ 保護者・地域の人による読み聞かせ

### [PTA役員]

会 長	1名
副 会 長	3名
書 記	3名
会 計	2名
母 親 代 表	2名
会 計 監 査	2名
坂小だより	2名
幹 事	2名

## 8 PTAの組織（役員・委員の名称及びその人数）